



令和3年4月21日

「トイレカー」の運用を開始します

東京消防庁はこの度、災害現場における長時間の活動や、現場で活躍する女性消防職員及び女性消防団員の増加を踏まえ、東京都が進めているダイバーシティを実現するための政策として、後方支援体制を強化するためトイレ機能に特化した車両を神田消防署に配置しました。4月26日の運用開始に合わせ、下記のとおり運用開始式を実施します。

記

1 トイレカーの概要

別紙1参照

2 運用開始式について

- (1) 日時
令和3年4月26日（月）9時30分から
- (2) 場所
神田消防署
千代田区外神田4-14-3（別紙2参照）

3 その他

- (1) 取材を希望される方は、令和3年4月23日（金）12時まで、広報課報道係へご連絡ください。集合場所、時間については、申し込みの際にお伝えします。
- (2) 取材の際は、自社腕章を着用してください。
- (3) 駐車場はありませんのでご了承ください。
- (4) 新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクの着用、テレビは1社3名以内、それ以外の社は1社1名とさせていただきます。ただし、テレビ以外の社のうち、スチールに加えムービーの撮影を希望する社は、2名まで取材可能とします。

問合せ先

東京消防庁（代） 電話 3212-2111
広報課報道係 内線 2345～2349

トイレカーの概要

トイレカーは、災害現場における長時間活動並びに女性消防職員及び女性消防団員の増加を踏まえ、後方支援態勢の強化を目的としたトイレ機能を有する車両です。

- 車両中央には、男性用スペースを設置し、小便器及び手洗い器を2基並びに個室を2室設置しています。また、車両後方には、施錠可能な女性専用の更衣室兼個室を設置しています。
- 小便器は洗浄水が不要なものとし、大便器には、新幹線等で使用実績のある真空吸引式(排泄物と少量の洗浄水を便器下の予備タンクに吸引する方式)を採用しています。
- 女性専用の更衣室兼個室は、着替え台を装備しており、窓は曇りガラスに加え、カーテンを設けることで、プライバシーに配慮しています。



車両外観



男性用スペース



女性専用の更衣室兼個室

車両の主要諸元

シャシ関係	全長	約8.05m
	全幅	約2.45m
	全高	約3.16m
	ホイールベース	4.58m
	最小回転半径	6.9m
	車両総重量	約7,985kg
	乗車定員	3名
エンジン関係	種類	水冷4気筒ディーゼル
	総排気量	5.193L
	最高出力	155kW-2,300r/min
	最大トルク	706N・m-1,600r/min
	トランスミッション	6速オートマチック

案内図

